

令和2年度～地域とともにある学校づくり～ コミュニティ・スクールわかみや校

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していたコミュニティスクールの活動がかなり制約を受けました。実施に当たっては、児童生徒・関係者等の感染防止に十分配慮しながら、活動を進めて参りました。

【学習委員会】 2年生生活科「野菜づくり」

6月



野見山さんに野菜の作り方を教えていただきました。
6月に、ナスときゅうりの苗を植えました。

サツマイモの苗も植えました。

6月



7月



きゅうりの収穫

11月



サツマイモの収穫

【環境委員会】

サクラ草の栽培と配布

6月



サクラ草の種まき

「サクラ草の会」の方にサクラ草の種のまき方や育て方を教えていただきました。

運動会前の除草作業。環境委員会の方と若生会の方に、運動場の草刈りをしていただきました。

運動場の除草

9月



機械を使って草刈り



栽培委員会の児童が市内16カ所に配布

12月



9月

若生会・環境委員会の方々、お疲れ様でした

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)について

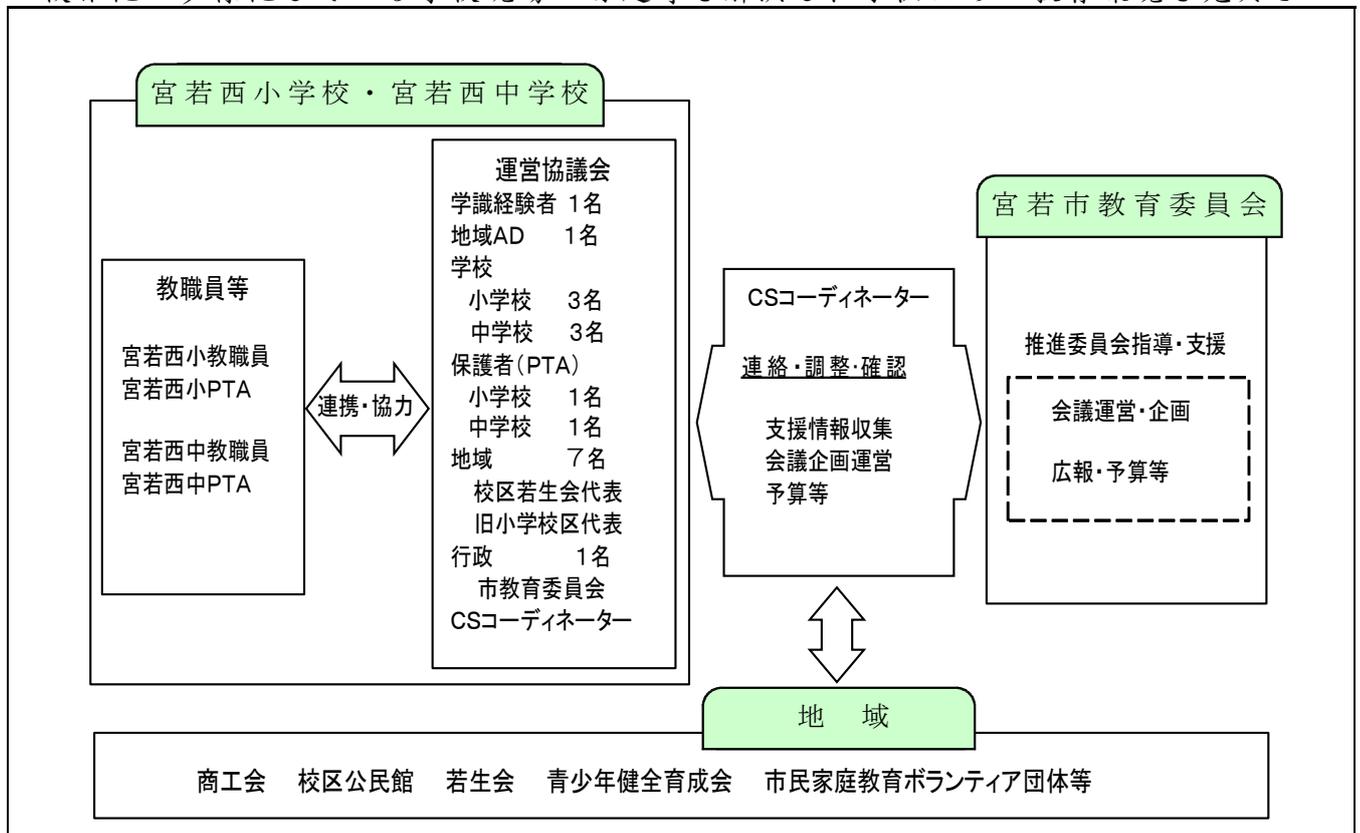
輝く子供たちの未来の創造に向けて、学校と地域がパートナーとして連携・協働による取組を進めていくためには、学校と地域住民等が「地域でどのような子供たちを育てるのか」、「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有することが重要です。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、学校と地域住民等が、力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。



運営協議会の様子

複雑化・多様化している学校現場の課題等を解決し、子供たちの教育環境を充実さ



せるためには、地域住民等の協力を得て、社会総がかりで教育の実現を図っていくことが重要です。

学校運営協議会が設置された学校では、学校や子供たちの教育に対する保護者、地域住民等の理解が深まり、相互に連携・協働する場面が増えています。また、教育課程の充実につながる効果的な地域連携の取組が増えるなど、学校運営の改善にも大きな成果がみられます。

【コミュニティ・スクールの組織】

【3つの支援委員会】



安全委員会



学習委員会



環境委員会

春と秋の交通安全週間の安全指導、通学路の点検、花火大会の巡回補導等

野菜作り、読み聞かせ、毛筆指導、竹灯籠制作、サケの放流、追い出し猫の学習、職場体験等での支援

サクラ草の栽培と配布、運動場の除草作業、校舎の点検、地域清掃などの支援